

平成 27 年度 事業報告書

目 次

1. 平成 27 年度の状況について.....	1
2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告.....	4
(1) 事業所の概要	4
(2) ご利用状況について	4
(3) サービスの内容.....	5
3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告.....	8
(1) 事業所の概要	8
(2) ご利用状況について	8
(3) サービスの内容.....	8
4. はみんぐ 事業報告.....	10
(1) 事業所の概要	10
(2) ご利用状況について	10
(3) サービスの内容.....	10

社会福祉法人祉友会

1. 平成 27 年度の状況について

平成 27 年度は、国内外において変化が生じた年となりました。

保健衛生分野では、世界の平均気温が過去最高を記録し、蚊を媒介にしたデング熱や小頭症の原因にもなるジカ熱などの流行がありました。また、韓国で流行した新形の MERS コロナウイルスのほか、海外で従来の抗生物質に耐性を持った薬剤耐性菌が増え、世界の保健衛生問題が日本にも多くの影響を及ぼしました。

国際社会では、経済面で企業・取引の多国化が定着する一方、政治面では地域間・民族間の対立が深まりました。過激派組織 IS やシリア内戦などによる多くの難民が EU・ヨーロッパへ移り、移住先では社会福祉コストの増大や生活文化の違いによるトラブルから難民受け入れ中止などを行いました。アジアでも南沙諸島や尖閣諸島などでは領土問題として実効支配を争うようになりました。

このような状況で日本は、安倍内閣による戦後 70 年談話や安全保障関連法案の成立、韓国政府との従軍慰安婦問題の解決合意など、第 2 次大戦までの問題に終止符を打ち、従来の安全保障体制から、新しい枠組みの日米同盟や ASEAN との協力体制、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）による経済紛争の解決などを基にした、外交を目指しています。

経済分野では、日経平均株価が一時 2 万円を超えましたが、中国の経済失速などから足踏み状態となり、日銀によるマイナス金利政策が導入されました。雇用関係では、有効求人倍率が 1.0 を超えており、福祉分野をはじめ建設業・飲食業などでも深刻な人手不足が続きました。また、大手メーカーの不正会計、大手マンションの手抜き工事など、大手企業でもコーポレート・ガバナンスや品質管理が機能していない事件がありました。

社会福祉分野では、4 月から介護保険制度の見直しによるサービス利用の厳格化があり、年度末の 3 月 31 日には社会福祉法の改正がされ、社会福祉法人の透明性の向上とガバナンスの強化・余裕財産の抛出が義務化されるなど、利用者や社会福祉法人にも負担を求められるようになりました。

このような社会情勢の中、平成 27 年度の法人事業としては特段大きな出来事はありませんでしたが、下記の通り取り組みを実施しました。

- 経営面では、各事業所の重度化が進みました。また、平成 25 年に開所した「はみんぐ」では利用人数が増え、黒字転換しました。
- 人事面では
 - 介護休業・育児休業・再雇用制度については、申請者全員が利用し、有給休暇についても連休などの使用が定着してきました。
 - 公正な人事評価を行うための人事委員会制度を導入しました。
 - 冬の賞与から人事評価を導入し、平均 2.16%の UP をしました。
- 報酬外で無償・低価格な福祉サービスを行う取り組みについて
 - 施設入所者の外出付き添いと無料送迎をしました。
 - インターネット環境の無料提供をしました。
 - 看取り介護の実施体制を行いました。
 - 精神障害者の就業支援（就労訓練と相談）を行いました。
- 情報公開では、法人のウェブサイトでは決算書類などを積極的に公開しました。
- 業務の改善について
 - 残業を減らすために会議を就業時間内に行うようにしました。
 - ISO9001 導入への取り組みをしました。
 - 移乗時の事故防止・職員の腰痛防止など労働環境の改善を目的に介護リフトを購入しました。
 - 重複障害者のために、一部居室に強化ガラスや保護材などを取り付けました。
 - 年間の事務について、年間スケジュール表に登録し管理しました。
 - 100 名×3 日間の非常食の確保について検討をしました。
 - 研修の実施について、PDCA サイクルを取り入れました。
- 行事ボランティアについては、リバティ神戸・はみんぐで積極的な導入をしました。
- 設備の維持管理では、機器類の更新に合わせて機能改善に努めました。
 - 昨年に続き、居室や廊下の照明を LED 非常灯に交換して節電とメンテナンスコスト削減を図りました。
 - 一部塗装工事、厨房冷蔵庫の一部更新を行いました。

- 各種障害福祉団体については、神戸市西区自立支援協議会、神戸市身体障害者施設連盟、兵庫県身体障害者支援施設協議会、兵庫県社会福祉施設経営者協議会、兵庫県社会福祉議会、近畿地区身体障害者施設協議会、全国身体障害者施設協議会、全国重症心身障害日中活動支援協議会などに参加し活動しました。
- その他各事業所の詳細については、以降各章の通りです。
このような当法人と施設運営に対し、平成 27 年度を通じてご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (2~3階)
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	障害者支援施設 ● 施設入所支援 52名 ● 生活介護 57名 ● 短期入所 (併設型)
主な対象者	18歳以上の身体障害者で施設に居住される方。
営業日	年中無休。
営業時間	● 施設入所支援 午後5時から翌午前9時まで ● 生活介護 午前9時から午後5時まで ● 短期入所 午前9時から翌午前9時まで
指定年月日	平成19年6月1日
居室	1人部屋 5室 2人部屋 26室 (計57床)

(2) ご利用状況について

(ア) 施設入所支援・生活介護のご利用者

年度初めの入所者49名から1年間で入所4名・退所3名があり、最終的に年度末では50名でした。

その結果、施設入所支援の利用者が述べ1万8352名(前年比+40名)、生活介護の利用者が1万3671名(前年比-59名)となりました。

年度末における入所ご利用者の年齢構成は、21歳から81歳であり、60歳以上の方が25名(前年比+1名)で全体に占める割合が50%、平均年齢は56歳5ヶ月(前年比-0.3歳)で、昨年度より平均年齢若干下がっております。男女の比率は男性が29名、女性が22名です。施設報酬区分の基礎となる平均障害程度区分は施設入所支援及び生活介護が5.6(前年比+0.4)となっております。

(イ) 短期入所のご利用者

述べ1165名(前年比-201名)でした。平均障害程度区分は5.6(前年比+0.4)です。

(3) サービスの内容

下記の通りサービスを実施いたしました。

(ウ) 日常のスケジュール

7:00	起床・洗面・着替え	機能訓練 随時 (月～金曜)
8:00	朝食・歯磨き・服薬	医師回診 毎週1回 (日曜)
9:00	体操・清掃	歯磨き強化日 毎週2回
10:00	水分補給	シーツ交換 毎週1回 (2階：月曜)
11:30	昼食・歯磨き・服薬	(3階：火曜)
13:00 ～	入浴 (月・水 一般浴) ※ (火・木 機械浴) ※	コップ漂白 毎週1回 (日曜)
15:40頃	喫茶コーナー	体重測定 月1回
14:00	水分補給	買い物代行 毎週2回 (月・金曜)
18:00	夕食・歯磨き・服薬	パン訪問販売 毎週1回 (金曜)
18:30		理容訪問サービス 月2回 (第1・3週)
夕食後	非入浴者清拭・着替え	洋服訪問販売 年数回
19:00	水分補給	洗濯 毎日
20:00	眠前薬服用	お菓子作り 2ヶ月に1回程度
21:00	消灯・就寝	外出支援 随時

※夏季については、週3回入浴です。

(エ) 年中行事／クラブ活動

4月	お花見 (4,5,8,11,12日) 書道ボランティア (15日) お菓子作り (29日)	月例行事 (毎月1回) ・誕生日会・茶話会 ・ビデオ鑑賞会 ・入所者自治会 (ハイビス会) ・クラブ活動 おしゃれクラブ オセロクラブ 書道クラブ 俳句・絵画クラブ カラオケクラブ 元気サークル
5月	衣類販売 (6日) レストランメニュー (9日) ハンドマッサージ (13日) 書道ボランティア (13日) カラオケ大会 (20日) 低カロリーお菓子作り (27日) 健康診断 (29日)	
6月	スポーツ大会 (10日) お菓子作り (25日)	
7月	七夕会 (7日) 低カロリーお菓子作り (29日)	
8月	ハンドマッサージ (1日)	

	衣類販売 (8日) お菓子作り (24日) 夏祭り (22日)	
9月	ハンドマッサージ (5日) 花火大会 (2日) 遠足 (9,12日) 低カロリーお菓子作り (30日)	
10月	書道ボランティア (14日) 遠足 (3,7,14,17,24,31日) レストランメニュー (10日) お菓子作り (28日)	
11月	遠足 (4,7,14日) ハンドマッサージ (25日) 低カロリーお菓子作り (25日) 健康診断 (26日)	
12月	衣類販売 (12日) クリスマス会 (19日) 餅つき (30日) 年越し (31日)	
1月	元旦 (1日) 初詣 (6,9,10日) 新年会 (13日) ハンドマッサージ (20日) お菓子作り (27日) 書道ボランティア (27日)	
2月	節分豆まき (3日) 書道ボランティア (17日) ハンドマッサージ (24日) V. D お菓子作り (14日)	
3月	ひな祭り (5日) W.D お菓子作り (14日) 書道ボランティア (16日) ハンドマッサージ (30日)	

(オ)健康管理

- ① 利用者の健康管理に関しては毎週日曜日の嘱託医師診察と、火曜日の歯科医の口腔ケア、年2回の健康診断を実施すると共に、必要な場合は適時受診を行い体調

の維持に努めております。

- ② リハビリでは、平日（月～金曜日）に理学療法士による機能訓練を実施し、さらに毎週木曜日に作業療法士による機能訓練を実施しました。

(カ) 食事の提供

給食委員会と管理栄養士によって随時メニューを変更し、大量調理マニュアルに添いながら、出来るだけ利用者の嗜好に合った食事の提供を心がけました。

3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (1階)
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜～金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業
営業時間	午前8時30分から午後5時30分まで (サービス提供時間は午前9時から午後3時10分まで)
指定年月日	平成24年10月1日更新
送迎車両	マイクロバス 1台 (車いす仕様) ワンボックス 3台 (車いす仕様)

(2) ご利用状況について

(ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数251日に対し延べ3902名(前年比-182名)、1日平均15.5名(前年比-0.7)でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、18歳から60歳であり60歳以上の方は1名になっております。男女の比率は男性が14名、女性が13名となっております。

平均障害度程度区分は5.7(前年比+0.1)と昨年度よりも医療的ケア(胃ろう・呼吸器者・導尿・ストマー等の処置)の必要な重度者割合がかなり高くなっています。

(3) サービスの内容

介護・食事・訓練・入浴・送迎など在宅者に向けた生活介護サービスを実施しています。日中活動には力を入れており、午前中は個別支援計画に添って個別活動を行い、午後は想像力や感情表現を豊かに養っていただけるようにグループ毎に分かれてそれに因んだゲーム等を行い、集団活動を愉しんで頂きました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週3回(水・木・金曜) 体重測定 2ヶ月に1回 パン訪問販売 毎週1回(金曜) 理容訪問サービス 月2回(第1・3週) 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・歯磨き・服薬	
12:30	レクリエーション・社会適応訓練・入浴・創作活動・支援計画に沿った個別活動	
15:10	送迎開始	
17:30	業務終了	

(イ)年中行事

4月	ランチ外出(14~17日)	月例行事 ・誕生日会(毎月1回) ・ビデオ鑑賞会(随時) ・カラオケ(随時) ・デイサービス便りの配布(毎月1回) ・散歩外出(随時)
5月	母の日のプレゼント作り 散歩外出	
6月	父の日のプレゼント作り 屋外お楽しみランチ会(17,23日)	
7月	七夕ゲーム大会(1~7日)	
8月	夏祭り(6,7日)	
9月		
10月	遠足(イングランドの丘:15,23日) ハロウィンイベント	
11月		
12月	クリスマス会(17,18日)	
1月	新年会(5日) 初詣(12~14日)	
2月	節分(2,3日)	
3月	ひな祭りゲーム大会(2,3日)	

4. はみんぐ 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区和井取1-12
施設種別及びサービス・定員	指定障害福祉サービス事業所 ・ 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜日から金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業。
営業時間	午前9時から午後3時まで
指定年月日	指定障害福祉サービス事業所 平成25年5月1日
送迎車両	ワンボックス 4台(車いす仕様) 給食用運搬車1台

(2) ご利用状況について

(ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数251日に対し述べ3289名(前年比+491名)、1日平均13.1名(前年比+1.96名)でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、19歳から49歳で若い方が中心です。男女の比率は男性が11名、女性が15名となっております。

平均障害程度区分は5.6(前年比+0.1)と、医療的ケア(吸引、吸入、胃ろう、導尿など)の重度者割合が高くなっています。

(3) サービスの内容

養護学校卒業を予定している生徒の実習受け入れや、日中活動に力を入れて実施しています。特に、ボランティア活動者との共同レクリエーションや、兵庫県障害者スポーツ協会とのボッチャ体験プログラム実施、高等学校との定期交流などの活動を通し、充実した個別活動・集団活動を楽しんで頂きました。

別事業所のリバティ神戸短期入所を併用されるはみんぐの利用者の送迎も行いました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回 体重測定 2ヶ月に1回 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
12:00	昼食・歯磨き・服薬	
13:40	レクリエーション・社会適応訓練・創作活動・支援計画に沿った個別活動	
15:00	送迎開始	
17:30	業務終了	

年間行事

4月	遠足(14日、16日)	月例行事 ・紙芝居ボランティア受け入れ ・コーヒー喫茶ボランティア受け入れ ・カラオケ(随時) ・散歩外出(随時)
5月	バーベキュー(14日・20日・25日) 絵本読み聞かせボランティア(15日)	
6月	夏祭り準備	
7月	夏祭り(16日実施、17日警報のため休業) 絵本読み聞かせボランティア(24日)	
8月	茶話会(11日)	
9月	お菓子作り(7日) 絵本読み聞かせボランティア(11日)	
10月	英会話ボランティア(1日) 遠足(7日神戸動物王国、15日ラーメン記念博物館、20日姫路散策) お花教教室ボランティア(26日) 避難訓練(27日)	
11月	焼き芋(13日)	
12月	忘年会(2日・7日) 星陵高校コーラス部コンサート(23日)	
1月	ボッチャ強化月間	

2月	兵庫県ボッチャ体験プログラム企画(23日)	
3月	ボンジュール紙芝居(17日) 絵本読み聞かせボランティア(24日) 避難訓練(25日)	